

令和6年度

# 湯けむり 歴史講座

参加  
無料

申込  
不要

「別府学」

別府のことを  
もっと知ろう！

期間 | 8月～12月(全5回)

8月23日(金)

「別府史に残したい久留島武彦の足跡」

講師:金 成妍(キム・ソンヨン)氏(久留島武彦記念館 館長)

9月20日(金)

「性差(ジェンダー)の日本史」

講師:横山 百合子氏(国立歴史民俗博物館 名誉教授)

10月18日(金)

「草原と森の恵みで暮らした縄文人」

講師:下村 智氏(別府大学 名誉教授)

11月20日(水)

「100年前のパンデミック

ースペイン風邪の猛威と別府」

講師:長野 浩典氏(大分県地方史研究会委員(近現代部会))

12月12日(木)

「井上馨と別府」

講師:一坂 太郎氏(萩博物館 特別学芸員)

会場 | 別府市公会堂 大ホール

時間 | 14時～15時30分

主催 | 別府市 教育部 社会教育課

〒874-8511 別府市上野口町1番15号

電話/0977-21-1587

E-mail/lle-be@city.beppu.lg.jp

お願い

駐車場に限りがあるため、  
公共交通機関の利用にご協力ください。



# 令和6年度 講座スケジュール

8/  
23  
[金]

## 第1回

### 別府史に残したい 久留島武彦の足跡

| 講師 |



キム ソンヨン  
金成妍氏  
久留島武彦記念館  
館長

「日本のアンデルセン」と呼ばれ、日本の児童文学発展に寄与した久留島武彦を師と仰いだのは、別府お伽倶楽部を創設した梅田凡平、原北陽でした。別府をたびたび訪れた久留島は油屋熊八とも親交を結び、別府観光の発展にも協力しました。久留島武彦が近代別府に残した足跡を訪ねます。



久留島武彦

9/  
20  
[金]

## 第2回

### 性差(ジェンダー)の 日本史

| 講師 |



横山 百合子氏  
国立歴史民俗博物館  
名誉教授

日本の歴史において「男」「女」の区分はいつ、どのような形で始まったのでしょうか。政治の場、職業と暮らしの面などから、古代～近代にいたる日本社会におけるジェンダーの意味と変遷をたどります。また、性の売買にも着目し、別府文化の側面でもあった花街の歴史について考えます。



浜脇温泉(入江町遊郭)

10/  
18  
[金]

## 第3回

### 草原と森の恵みで 暮らした縄文人

| 講師 |



下村 智氏  
別府大学  
名誉教授

今から1万年以上前の後期旧石器から縄文時代早期、別府に最初に暮らした人々は、十文字原などの高原地帯を狩場として生活を始めました。その後の縄文時代後期から晩期には、照葉樹林地帯である扇状地を生活の場としていきます。各時代の遺跡から別府の縄文世界を巡ります。



十文字原高原

11/  
20  
[水]

## 第4回

### 100年前のパンデミック - スペイン風邪の猛威と別府

| 講師 |



長野 浩典氏  
大分県地方史  
研究会委員  
(近現代部会)

新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、世界を震撼させ政治、経済、社会に多大な影響を及ぼしました。歴史的にはコレラやスペイン風邪など幾度も発生したパンデミックによって、日本も甚大な被害を受けてきました。感染症と日本人について考えます。



別府港に停泊する湯治船

12/  
12  
[木]

## 第5回

### 井上馨と別府

| 講師 |



一坂 太郎氏  
萩博物館  
特別学芸員

尊王攘夷運動で活躍し維新後は新政府の要職を歴任した井上馨の生涯について学びます。井上は1863年萩藩内の対立勢力による襲撃で重傷を負い、翌年別府に身を隠し温泉で療養したといます。後年別府を再訪し潜伏した旅館に「千辛萬苦之場」の扁額を贈りました。井上が滞在した建物は、現在別府市公会堂広場に移築・保存されています。



別府を再訪した井上馨

会場周辺MAP



主催：別府市 教育部 社会教育課

〒874-8511 別府市上野口町1番15号

電話/0977-21-1587

E-mail/lle-be@city.beppu.lg.jp